

会員数 60名 出席者43名・欠席者15名・免除会員3名
欠 席 者 麻田・和泉享・松山・天野・竹内一・秋山恒・岸上・小山・倉田
中野昌・岡田・眞鍋・谷本・陶國・大西信・会員

前々回出席率 73.68%(1/31)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 川原 一夫
幹 事 福田 洋子
会報委員長 岡田 将一郎

お知らせ

- ∴ 2月のプログラム
7 (No.1)-クラブフォーラム
14 (No.2)-客話
21 (No.3)-職場例会
28 (No.4)-会員卓話
 - ∴ 他RC例会変更
坂出東 2/13→2/2 清掃活動
丸亀東 2/26 夜間例会
3/12→3/9 IM参加
 - ∴ ニコニコBOX;
よいことがありました
橘君 秋山憲君
流石様をお迎えして
馬場君
- <ニコニコ会計累積/ ¥334,823>
- ∴ がんばるBOX;
流石様の客話を聞いて
川原君
流石様をお迎えして
福田君 山内光君
野球同好会復活することが
できました
高岡君
- <がんばる会計累積/ ¥292,000>

例会場・事務局

丸亀市塩飽町50-3 丸亀プラザホテル内

■会長挨拶

～「ふるさと」見つけてみなせんか～(総務省)

「関係人口」とは移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様にかかわる人々の事を指します。400以上の自治体が関係人口づくりを始めています。今「関係人口」という重要なキーワードが注目されています。都市から地方、地方から都市へ。時間や距離に臆せず軽やかに行き来する「2地域居住」と言う新しいライフスタイルが若者に広がっています。この背景には、若者の価値観の多様化が背景にあり、2つの地域を楽しむ生き方を推し進めている市もあります。外から来た人が「〇〇市はいいよね」と言ってくると、市民が地元の良さを再認識できるといいます。地方との関わり方は人それぞれですが、きめ細かいアプローチを発信することが、若者たちを引きつけるカギになるのではと思います。

■幹事報告

- ①次回は職場例会です。例会開始は12:15です。
- ②ロータリー手帳の申し込みをお願いします。

■例会事業:客話;(株)四国水族館開発 代表取締役 流石 学様

当社は、四国を代表する水族館の開設準備、運営マネジメントを目的に設立されました。

‘‘四国発の次世代水族館‘‘のオープン、長期安定的な経営を目指した企業活動に取り組んでいます。水族館運営を通じて、パートナー企業や行政、地域の皆様と共に、地域の活性化および発展に貢献するほか、四国圏の観光振興、雇用創出による経済的貢献、社会教育施設として文化・学術的貢献を目指します。

展示テーマは「四国水景」。四方を海に囲まれ清流や湖沼など、四国ならではの水中世界をダイナミックに再現。時間帯や季節で変化する空間演出、四国各地の自然や地域文化とのつながり。次世代に進化し続ける水族館。

水景①綿津見の景

水景②うずしおの景

水景③鮫影の景

水景④夕暮れの景(イルカプール)

工事は順調に進捗しています。

当該施設は、四国初の本格的な近代水族館であり、競合施設が少ないこと。四国の玄関口に位置し、観光客の誘致策が有効に作用すること。水族館単独開発ではなくゴールドタワーとの一体開発や、四国各地との連携強化などで更なる集客力の向上が可能であること。以上の点から、初年度来館者数を120万人と予測。

また既存の観光施設(琴平、小豆島、ニューレオマワールド、空港、まんのうエリアなど)に加え、四国最大の水族館が誕生することで、宇多津町のみならず香川県内、四国全体の観光産業が活性化されることが見込まれます。



2019.2.14
Vol.56
№30
(2741)

次に水族館開業にともなう経済波及効果は年平均83億円、地域経済に大きな恩恵が見込まれます。内訳は直接効果(年間売上規模、年間維持費用など)約23億円、間接効果(運営にかかる資材などの県内需要増、雇用増加に伴う県内消費促進)約5億円、地域への波及効果(宿泊費、交通費、飲食費など)約55億円。

最後に四国を代表する水族館として、地域活性化の起爆剤になること、地元の皆様と連携しながら、地域の活性化に貢献していくことが私たちの願いです。今後とも、ご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。